

ほくほくフェスタ「区民フォーラム」資料

子どもからつながる、
みんなのちよっといい関係

聖徳大学心理・福祉学部

豊田宗裕

<フォーラムの趣旨>

1. 地区で取り組まれている、子どもたちと地域をつなげる活動の紹介を通じて、人とひととのつながりづくりを考え、身近な地域で取り組む、未来を担う人材育成の意味と役割を理解し、その必要性を共有する

*コロナ禍を乗り越え取り組まれてきた、特に子どもや若い世代とのつながりづくりの活動を通じて、地域で、未来を担う人材づくりをすることの意味とその必要性を共有する

2. 地区で取り組まれている活動や実践を支えるための、「ひとつプラン」の意味とその必要性を再確認する

- *1. で述べた活動をできる限り有効に、また多くの方々に理解してもらうために、港北区では「ひとつプラン（港北区地域福祉保健計画）」があることをあらためて確認する（社会で支える仕組みの根拠）
- *今後計画がより効果的なものになっていくためには、地区からの活動発信が重要である

<報告地区の活動推進体制（地区別計画から）>

(1)日吉地区（光と活力ふくふくプロジェクト実行委員会）

光と活力に満ちあふれる日吉

～ 一つひとつの活動が光り、大きな活力に発展するまち ～

わたしたちが
目指すまち

- ・ みんな元気で笑顔であいさつするまち
- ・ ひろめよう笑顔たやさず明るいまち
- ・ 新しいとなつかしさがつながるまち
- ・ みんなでたすけあい 災害をのりきるまち
- ・ 住んでよかったと思えるまち



3期計画5年間の
町あるきのあゆみ
と防災マップを
まとめた記念誌
を作成しました。

(2) 城郷地区（未来サポート宿根）

たすけあうまち城郷

わたしたちが
目指すまち

- ・ 世代や立場を越えた交流が「ひろがるまち城郷」
- ・ 担い手が広がり、活動が「つながるまち城郷」
- ・ 助け合いや支援の輪が「とどくまち城郷」
- ・ 必要な情報が伝わり、相談しやすい「安心のまち城郷」

「子育て」「見守り」
「地域活性化」
3分科会が分担しつつ
連携して取組めます。

(3)大倉山地区(放課後ミエル)

『あいの町大倉山』【Ⅳ】

- ふれあい・支えあい・助けあい -

わたしたちが
目指すまち

- ・住民一人一人がつながり、助けあいのできるまち 大倉山
- ・住民同士があいさつし合うことから、心を太っちょにしていくまち 大倉山
- ・新しい住民が増えているまちであり、新旧住民や世代を超えて「ふれあい・支えあい・助けあい」、いざという時にも強いまち 大倉山
- ・住民みんなが積極的に地域活動に参加して、健康で住み良いまち 大倉山

< 3つの報告から考える地区活動の持つ意味 >

○地区の活動は、身近な地域の必要に応じて取り組んできたものである。そのきっかけや必要の所在を考える事が重要である

*活動に取り組んだきっかけ、必要の所在はどこなのか、何故それが必要なのかを考えることで、私たちの地域での生活における課題や問題の構造が見えてくる

○長期間継続して、活動に取り組むことの重要性を確認する

*活動はすぐに成果の見られるものもあるが、多くは長期的に取り組むことが必要で、それをどのように継続していくかを考えることが重要である。これからの活動の方向性を、地域の方にどのように示していくか、考えて欲しい

○多くの方々や団体、機関とつながりながら活動が進められているということを確認する

*活動を継続していくためには、地域の様々な人や機関、団体とのつながりや連携をつくっていくことが大切だということ。自分たちだけでは見えてこなかったものが、つながることで見えてくる

○活動がどのような効果を地域社会に及ぼしてきたのか、それが今後も何故必要なのかということを改めて考える

*今年度は、こどもたちと地域をつなげる取組み、こどもをきっかけに多世代がつながる取組み等を紹介している。こうした取組みが伝えるのはどのようなことなのか、それが地域にどのような効果を及ぼし、またこれからの地域にどのような影響を与えてくれるのかを考えて欲しい

<地区活動を支える「ひっとプラン港北」>

(資料:第4期港北区地域福祉保健計画・概要版より)

***「ひっとプラン港北」は、地区活動を支える土台である!**

「ひっとプラン港北」について

港北区地域福祉保健計画の愛称です。理解、参加が「ひろがる」、人、活動が「つながる」、支援の手が「とどく」を3つの推進の柱とし、柱の3つの頭文字「ひ」「つ」「と」をつなげた「ひっとプラン港北」を第2期計画から愛称として計画を推進しています。

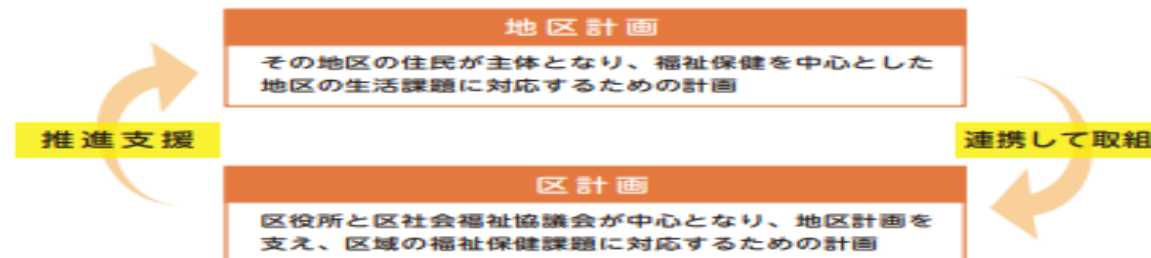


「ひっとプラン港北」の構成

「地区計画」と「区計画」から構成されています。

地区計画は、港北区では地区連合町内会・地区社会福祉協議会のエリアごとに区内13の地区で策定・推進しています。

地区計画と区計画は、それぞれ独立した計画ではありません。基本理念や計画推進の柱を共有し、相互に連携しながら策定・推進を進めています。



<計画が目指すまちの姿①>

*計画では3つの目指すべき柱を設定し、活動を支援しています

=基本理念=

誰もが安心して健やかに暮らせるまち 港北

推進の柱 1

理解と参加のひろがりによる
活発な地域づくり

[ひろがる]

重点
目標 1

幅広い住民の地域活動への参加促進

重点
目標 2

未来を担う次世代育成

(資料:第4期 ひっとプラン港北・本編より)

<計画が目指すまちの姿②>

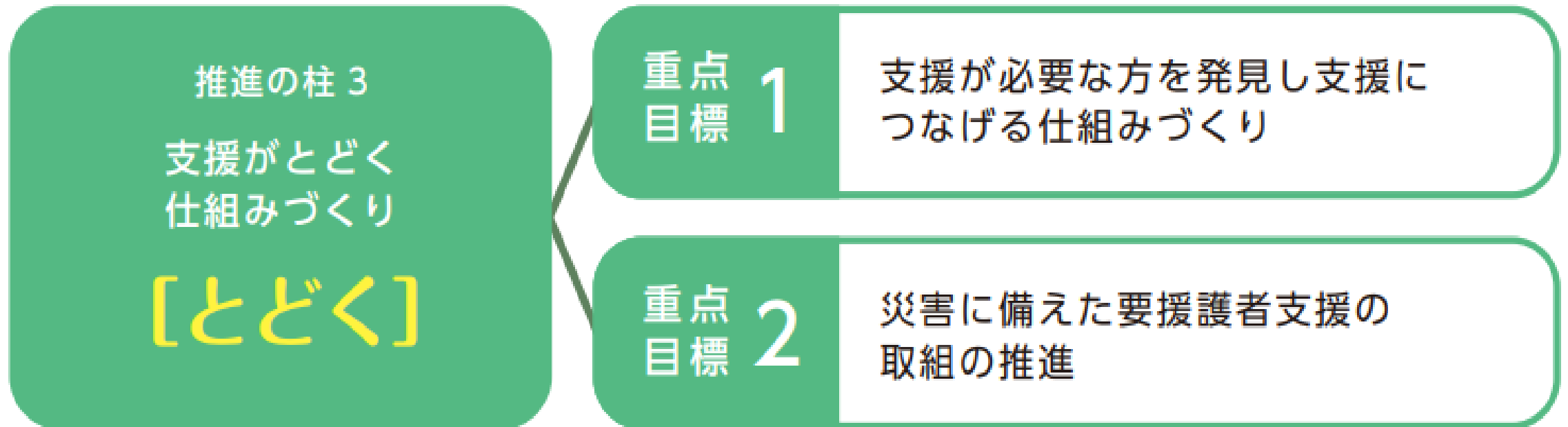
***計画では3つの目指すべき柱を設定し、活動を支援しています**



(資料:第4期 ひっとプラン港北・本編より)

<計画が目指すまちの姿③>

*計画では3つの目指すべき柱を設定し、活動を支援しています



(資料:第4期 ひっとプラン港北・本編より)

***これら3つの柱は、私たちが地域で安心して安全な生活を送っていくために、設定されたものです。計画を推進するにあたって、本日発表される団体の活動はその具体的な実践として位置づけられるものです。**

***皆さんの活動が、今後も地域の方々に有益なものとなるよう、「ひっとプラン港北」が後押しをしていきます！**

日吉地区社協 『光と活力 ふくふくプロジェクト』

第一回 日吉地区社協
～地域の福祉を知ろう～『ふくふくスタンプラリー』

開催日時 2023年1月29日(日) 13:00～16:00

2023年11月2日 区民フォーラム

『光と活力』 日吉地区地域福祉関連施設
ふくふくスタンプラリー
日吉を歩いて福祉を知ろう

【ルール】

- スタートはどのポイントからでもOKです。番号順に歩く必要はありません。
- スタンプ3個で賞品1つもらえます。
- スタンプ5個で賞品2つもらえます。
- スタンプ10個以上で賞品3つもらえます。
- ★は賞品交換ができるポイントです。

東急日吉駅 ①	日吉町自治会館 ★②	日吉神社 ③	横浜市立矢上小学校 ④	熊野神社 ⑤	宮前公会堂 ★⑥	日吉六丁目鏡ヶ淵公園 ⑦
第五分団第一班 消防団 器材置場 ⑧	横浜市立 箕輪小学校 ⑨	COCOひよし & まちのリビング ⑩	みのわ町内会 高架下子どもの遊び場 ⑪	箕輪諏訪神社 集会所 ★⑫	日吉本町 東町会館 ★⑬	日吉地区センター ⑭
下田地域 ケアプラザ ★⑮	下田小学校 コミュニティ スクール ⑯	下田町 四丁目公園 ⑰	日吉本町 旗ヶ崎公園 プレイパーク ⑱	日吉本町 西町会 いきいき会館 ⑲	コンフォール 南日吉 自治会事務所 ★⑳	日吉本町地域 ケアプラザ ㉑
					こんべいとう ㉒	

日吉地区地域福祉関連施設紹介

<p>①東急日吉駅 日吉2-1-1 ・日吉駅周辺美化活動 放置自転車対策 駅前花壇の管理 など</p>	<p>⑦日吉六丁目鏡ヶ淵公園 日吉6-6-20付近 ・矢上川の土手沿いにある公園です。 春は桜が満開に咲きます。 ・子育てサロン 赤らやん舎PART2 ・日吉ろっこうプレイパーク</p>	<p>⑬日吉本町東町会館★ 日吉本町1-8-4 ・日吉本町東町会の活動拠点 ・高齢者サロン 「なごみの会」「親和会」 ・ボランティア 「東町会やまびこの会」による配食 ・部室の貸し出し（サークル活動等）</p>	<p>⑮日吉本町西町会 いきいき会館 日吉本町5-3-1 日吉本町駅 ・日吉本町西町会の会館「いきいき会館」は、市営地下鉄グリーンラインの日吉本町駅の上にあります。入口は駅に向かって左側です。</p>
<p>②日吉町自治会館★ 日吉2-27-20 ・自治会や関連団体等の会議や交流の場として利用されています。 ・サロン日吉 「ななかよし」 ・子育てサロン 「ひよっし」 など PRキャラクター ひよっし</p>	<p>⑧消防団器材置場 第五分団第一班 日吉5-11-6付近 ・消防団の活動で使用するポンプ機、車や資機材を保管する、地域における活動拠点です。</p>	<p>⑭日吉地区センター 日吉本町1-11-13 ・勉強や読書、趣味の活動や軽スポーツなどの場として、個人・グループで気軽に利用していただける施設です。</p>	<p>⑲日吉本町 鏡ヶ淵公園プレイパーク 日吉本町5-6-2 ・鏡ヶ淵公園で子どもの自由な遊び場づくりをしています。プレイリーダーや地域ボランティアが待っています！</p>
<p>③日吉神社 日吉3-9-5 ・日吉に鎮座する神社。 ・日吉神社縁祭 ・餅つき大会 ・新分祭 など</p>	<p>⑨横浜市立箕輪小学校 箕輪町2-7-1 ・令和2年4月開校 ①らいを創る子。 ②ひるあそびの子。 ③かちあひ認めあえる子。 すべての子どもが楽しい学校です。</p>	<p>⑮こんべいどう 日吉本町4-1-55-101 ・親と子のつどいの広場 ・妊娠前から未就学児の親子が集い、交流、相談、地域子育て情報発信の場。地域の子育てで世帯を応援しています。</p>	<p>⑳下田町四丁目公園 下田町4-1 ・誰もが安心して利用できる地域の公園で、中学生が描いた壁画や小さな花壇もあり、皆さんに愛されています。</p>
<p>④横浜市立矢上小学校 日吉3-23-1 ・手をつなご、笑顔いっぱい 矢上つ子 ・地域防災拠点（指定避難所） ・防災拠点訓練 など</p>	<p>⑩COCOひよし & まちのリビング 箕輪町2-7-60 クラウドシティ日吉レジデンス1 ・2020年7月にオープンした、地域の子どもから大人まで、どなたにでも使ってもらえる施設です。</p>	<p>⑯日吉本町地域ケアプラザ 日吉本町4-10-A ・地域住民の皆様が健康的に安心して生活するための地域福祉・保健活動の拠点となる施設です。</p>	<p>㉑下田小学校 コミュニティスクール 下田町4-10-1 ・サークル活動等を通じて生まれる仲間づくり・地域の交流の場として、皆様にご利用いただいております。</p>
<p>⑤熊野神社 日吉5-18-1 ・春は桜、秋祭り、二年詣りの賑わいある新年を、創建年代は不詳ながら地元で根付いた歴史のある神社です。</p>	<p>⑪みのわ町内会高架下 子どもの遊び場 箕輪町3丁目 ・東横線高架下にある子ども遊び場です。 ・雨が降っても遊べます。 ・箕輪町以外の人も利用可。 ・日・祭日は閉場。</p>	<p>⑰コンフォール南日吉 自治会事務所★ 日吉本町4-10-5-S6 ・子育て支援 パンビの会 ・移動図書館 ・配食 などの活動を行っています。</p>	<p>㉒下田地域ケアプラザ★ 下田町4-1-1 ・地域の皆さまにお使いいただける福祉施設です。高齢者の茶話会や子育てサロンなど企画しています。</p>
<p>⑥宮前公会堂★ 日吉5-18-29 ・日吉町宮前自治会会員の活動や会議などの場所です。福祉イベントなども数多く開催されます。</p>	<p>⑫箕輪諏訪神社集会所★ 箕輪町3-8-9 諏訪神社事務所兼公会堂 ・まだ田んぼが残る3丁目に位置する神社と集会所。町会や各種団体の会議や交流の場として使われています。</p>	<p>主催 日吉地区社会福祉協議会 https://www.kouhoku-shakyo.jp/hiyoshi/</p>	

第4期「ひとつプラン港北」日吉地区計画（令和3～7年度）

日吉地区全体のテーマ 『地域のつながり作りを考える』

ケア委員会 日吉町地区

様々な世代が
交流する場の充実、
顔の見える
関係づくりの推進

ケア委員会 日吉宮前地区

情報をひろげていく
ことで、人と人・人と
地域をつなげていく

ケア委員会 箕輪地区

みのわの輪でつくる
つながり

ケア委員会 日吉本町東地区

災害時要援護者支援の地図化
・地域ぐるみの子育て環境づくり

ケア委員会 日吉本町西地区

ケア委員会 下田地区

あなたと地域の絆で
たすけあえるまち

光と活力に満ちあふれる日吉
～ 一つひとつの活動が光り、大きな活力に発展するまち～

2009年度～2019年度(計11回)

今まで

『光と活力』福祉実践活動発表会

地域の福祉活動を紹介(発表会)

新型コロナウイルス感染症の流行により2年間中止
改めて「地域のつながり作りを考え」た結果…

2022年度～検討

新たに

『光と活力』ふくふくプロジェクト

日吉地区の福祉活動を より広く地域の皆さんに
知っていただきたい

→ 地域と福祉のつながりづくりのためのイベント

『光と活力』日吉地区地域福祉関連施設
ふくふくスタンプラリー ～日吉を歩いて日吉を知ろう～

今回の目的：まずは興味を持って参加していただく！

① 福祉関連施設での活動紹介

各施設で行われて
いる、ふだんの活動

地域防災拠点での
防災グッズ展示

血圧や体力の測定、
グランドゴルフ体験



『光と活力』日吉地区地域福祉関連施設
ふくふくスタンプラリー ～日吉を歩いて日吉を知ろう～

② こどもたちや親子連れ、高齢者も誰でも参加しやすい

スタンプラリー
というゲーム

趣向をこらしたミニゲームや景品、
オリジナル缶バッジの提供 など



地図を片手に
福祉施設を回る = 人と地域と福祉がつながる

光と活力に満ちあふれる日吉
～一つひとつの活動が光り、大きな活力に発展するまち～

日吉地区



日吉地区社協

役員会

常任理事会

ICT委員会

助成金審査会

ケア委員会
日吉本町東地区

ケア委員会
日吉町地区

ケア委員会
日吉本町西地区

ケア委員会
日吉宮前地区

ケア委員会
下田地区

ケア委員会
箕輪地区

光と活力
ふくふくプロジェクト
実行委員会

光と活力に満ちあふれる日吉

～ 一つひとつの活動が光り、大きな活力に発展するまち ～

ケア委員会と地域住民と地区社協のつながり

ケア委員会の構成

自治会・町内会、民児協（民生委員児童委員協議会）、
地域福祉各種団体の代表など

「自分たちの地域を安心安全で住みやすいまちにしよう！」
という強い思い = 「**地域の力**」を感じる

地区社協として

活動の連携 + **想いの連携** = さらに大きな力

光と活力に満ちあふれる日吉

～ 一つひとつの活動が光り、大きな活力に発展するまち ～

地域のつながり作りのために大事にしていること

- ① それぞれの地域特性にあわせたつながり作り
 - ・6地区の活動を尊重
 - ・日吉全体の取組として6地区を結んだオンライン開会式
- ② 福祉の活動にふれる機会を地域の皆さんに提供し続けていくこと
- ③ 「地域を知ること」「地域の福祉を知ってもらうこと」が、活動への理解と協力につながる

結果：たくさんの方が地域を歩き、多くの福祉関連施設
へ足を運び、地域の人とふれあえた

光と活力に満ちあふれる日吉

～ 一つひとつの活動が光り、大きな活力に発展するまち ～

今後、よりつながりを強くしていくために

- ① 地区社協とケア委員会、自治会・町内会、各種団体などとの**連絡・連携・情報共有を充実**させる

※ 日吉地区社協は、12町会、6地区民児協、地域住民は7万人超え

- ② ふくふくスタンプラリーの目的の1つ、**「福祉を知ろう」を充実させるための工夫**を考える

※ 参加者の意識がゲームを楽しむことに集中してしまい、「福祉」の十分な周知ができなかった

光と活力に満ちあふれる日吉

～ 一つひとつの活動が光り、大きな活力に発展するまち ～

地域の福祉活動の一つひとつが、

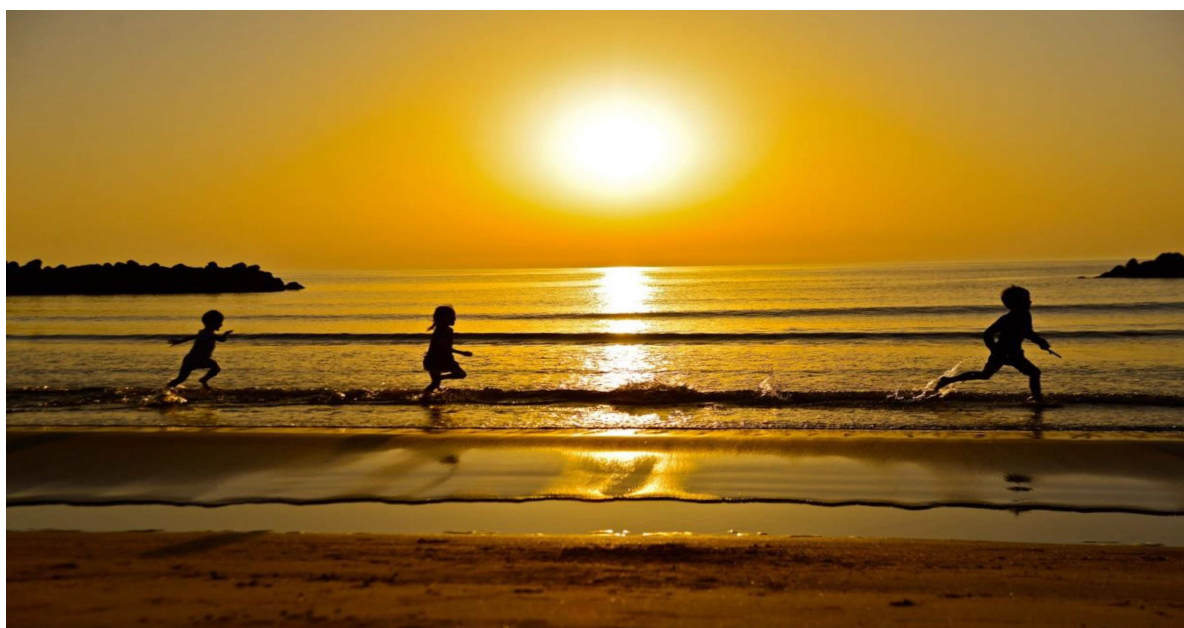
必要としているところに

速やかに、必要な支援として届く仕組みが充実し

それが大きな活力を生むまちとなるように

ご清聴ありがとうございました

「未来サポート宿根」 こどもたちの「ミライ」をサポート



未来サポート宿根とは、、、



01 代表

畑木 將汰 (26歳)

- ◎生れも育ちも「宿根町内会」
- ◎小学1年生～現在まで町内会の太鼓メンバーに所属
- ◎2022年4月より「未来サポート」の代表を務めています



「子ども会の存続危機ということを知り、この未来サポートを立ち上げました。
私は子ども会がきっかけで地域の方と交流することができ、
今なお沢山の方と交流を続けることができています。
私自身は地域への恩返しと子ども会を守っていきたいと思い、
活動を続けています。」

02 概要

未来サポート宿根とは、、、？



城郷地区の「小机宿根町内会」組織に属している2年目のチームです。
活動内容は主に子ども向けのイベントを企画・運営しています。
また、町内会とも密に連携をとっており、宿根町内会の行事が実施される際にも、
未来サポートとして協力をしております。

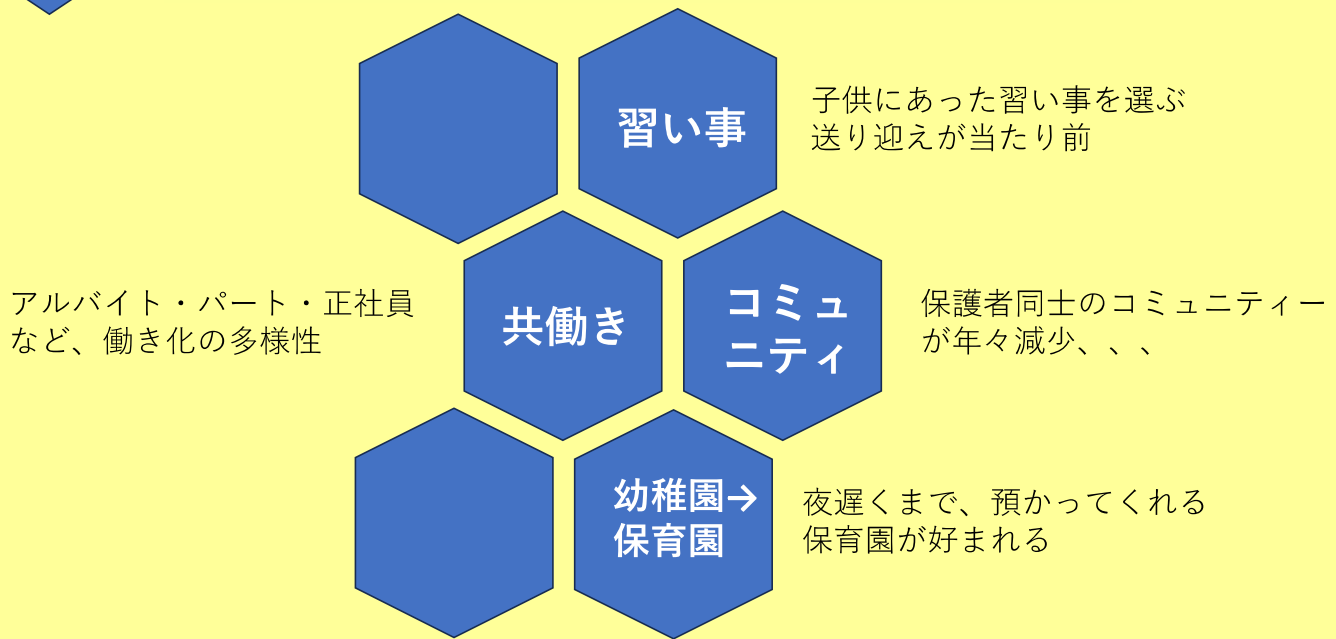


メンバー 構成

- ・チーム代表 (畑木)
 - ・保護者
 - ・地域メンバー
 - ・大学生
 - ・中学生
- 若手メンバーがいるのが強み！！



子供会を取り巻く環境の変化



子ども会の存続のため立ち上がった

子ども会は主に保護者によって運営がされていたが、近年は、保護者の共働きや町内会の外でのコミュニティに属することなどから保護者による運営が困難な現状にあります。

しかし、町内会（子ども会）はその地域に住む子どもたちにとっては身近な居場所であり、その町内の「宝」そのものだと私たちは考えています。

子どもたちが楽しい、安心できる居場所を存続させることを目的として私たちは立ち上がりました！

04
実績

赤 = 今後実施予定

ダンスューティング工
作イベント(23年)

子ども遠足
(22年)

子ども遠足
(23年)

クリスマスパー
ティー(23年)

クリスマス
パーティー(22年)

ハロウィン
イベント(23年)

ハロウィン
イベント(22年)

パタパタ飛行機
工作イベント(22年)

盆踊大会
(23年)

お正月遊び大会
(23年)

花火大会
(22年)

盆踊り大会
(22年)

花火大会
(23年)

お芋掘り大会
(23年)

04
実績

———活動事例———

【子ども遠足】

実施日：2023年5月24日
場所：子どもの国
人数：約35名
★各グループに分かれ
各々回りたい場所へ



【ハロウィンイベント】

実施日：2022年10月29日
場所：町内会
人数：約55名
★仮装して各家庭に
お菓子を貰いに行く



【クリスマスパーティー】

実施日：2022年12月18日
場所：町内会
人数：約30名
★レク中心のイベント



地域と連携したサポート体制へ

未来サポート × 小机宿根町内会（自治体）

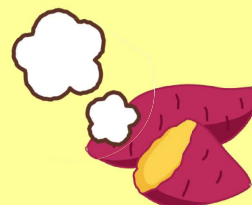


【宿根町内会のイベント】

- ・盆踊り：子ども用テントを運営し、ヨーヨー釣りや綿あめを実施
- ・宵宮（祭礼）：子どもを巻き込み地域と子ども達（保護者）へ交流の場を提供

地域と連携したサポート体制へ

未来サポート × 地域ケアプラザ



【地域ケアプラザ】

- ・工作イベント：地域ケアプラザさんと共同でダンボール工作を実施しました。
- ・お芋掘り：町内会の畑にお邪魔してみんなでお芋掘りをする予定です。

地域と連携したサポート体制へ

密な連携を取り、情報の共有やイベントの実施などを今後展開していきたい。事例を積み重ね他の町会へも火種を作るきっかけへ。

未来
サポート

子どもは地域の「たからもの」！！
子どもが地域に参加することで町内会をさらに活気を増やす！

地域
ケアプラザ

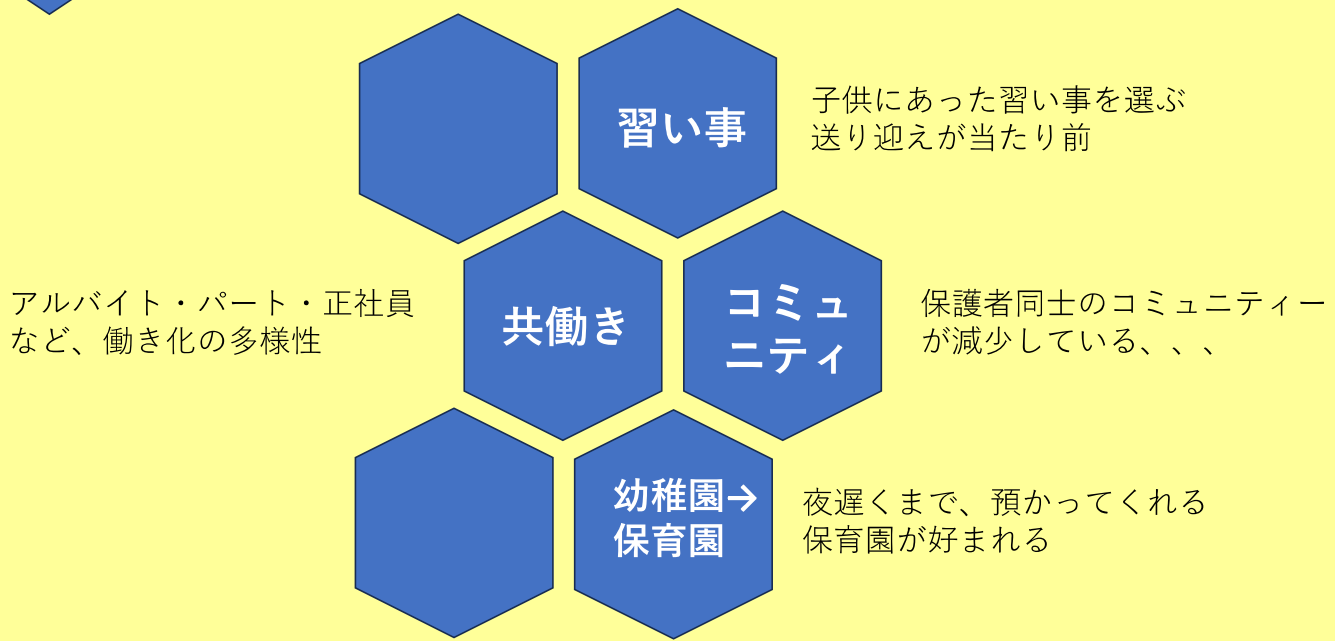
宿根
町内会



今後の抱負や目標について

— 私たち未来サポートの存在意義 —

06
目標



06
目標

【地域が子どもを育てる環境作り】

町内会にとって子どもは大切な大切な「たからもの」です。
子どもたちを町内会で見守りつつ育てる。
そんな地域を作っていきたいと当サポートは考えております。

- ◎子ども達には学校や習い事では教えられないことを地域が教える
- ◎安心できる第三の居場所を作る（サードプレイス）
- ◎万が一災害などが発生した際の密な連携作り

【地域が子どもを育てる環境作り】

保護者が安心できる居場所を
作るこそが大切！！

最後に

放課後ミエル

2023年11月2日

港北ほくほくフェスタ「区民フォーラム」



NPO法人 街カフェ大倉山ミエル

NPO法人 街カフェ大倉山ミエル

- -1歳から105歳の多世代が気軽に集まり、交流できる“街カフェ”として、もうすぐ12周年。
- 地域の方々の自発的な企画を後押しし、様々な活動が進行中。
- 住所：横浜市港北区大倉山4丁目36-26
(東急東横線大倉山駅から徒歩15分)
- E Mail : miel.okurayama@gmail.com
- TEL : 045-717-6778

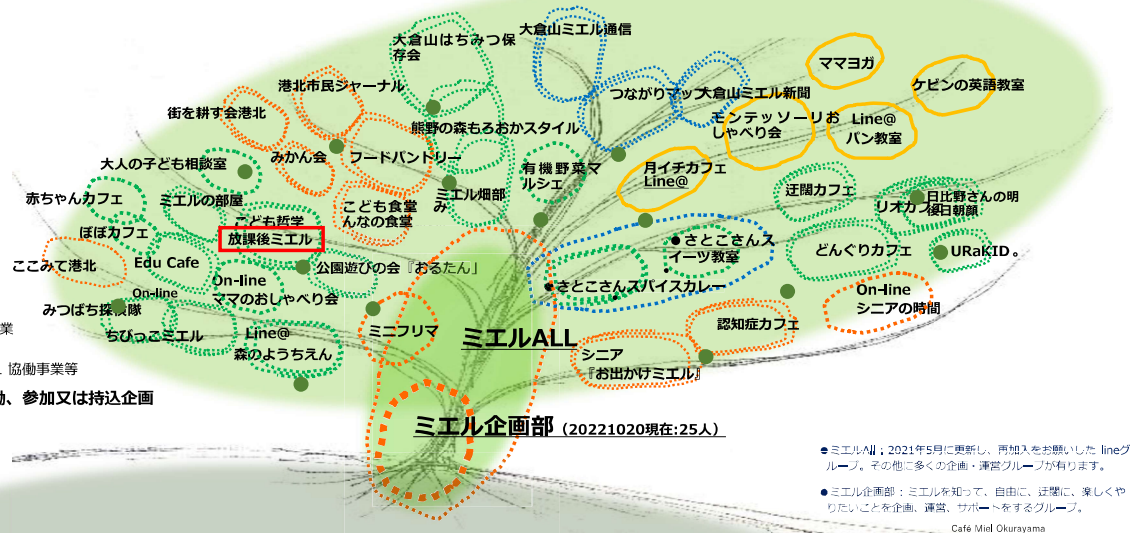


 facebook



- 1歳から101歳の 徒歩圏のゆるい 小さな居場所

「ミエルの木」



放課後ミエルとは？

場所：街カフェ大倉山ミエル

対象：小中学生

日時：毎週月曜・金曜 15:30 - 18:00

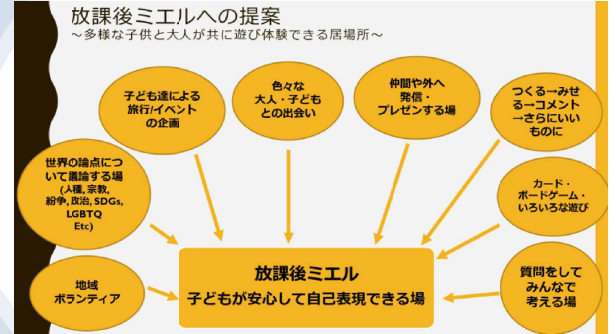
参加人数：5 ~ 10人程度

- 学校でも家庭でもない第3の居場所
- いつ来てもいい、異年齢の仲間や大人が放課後に過ごす場所！
- 1人じゃできない「やってみよう」を仲間や大人がサポート！



活動を始めたきっかけ

- そこにミエルがあったから…
- ミエルの心理的安全性
- 応援してくれる保護者・地域の方々



活動の様子（室内篇）



マイクラが得意な中学生によるマイクラ入門講座



段ボールのミニ四駆コースづくり



高学年が低学年に割りばし工作を教える



百人一首などの昔遊びも



こども食堂のためのおにぎり作り



警察に許可をとることから始めた、駅でチラシ配り



マンションの一室を借りてみんなで夏休みの宿題



子どもが主体の夏キャンプ



得意な高学年が先生となり、
鶴見川で初めての釣り体験



毎月、スポーツセンターで自由に遊びます



子ども達が企画した「逃走中」

活動の様子（ミエルの外へ！）

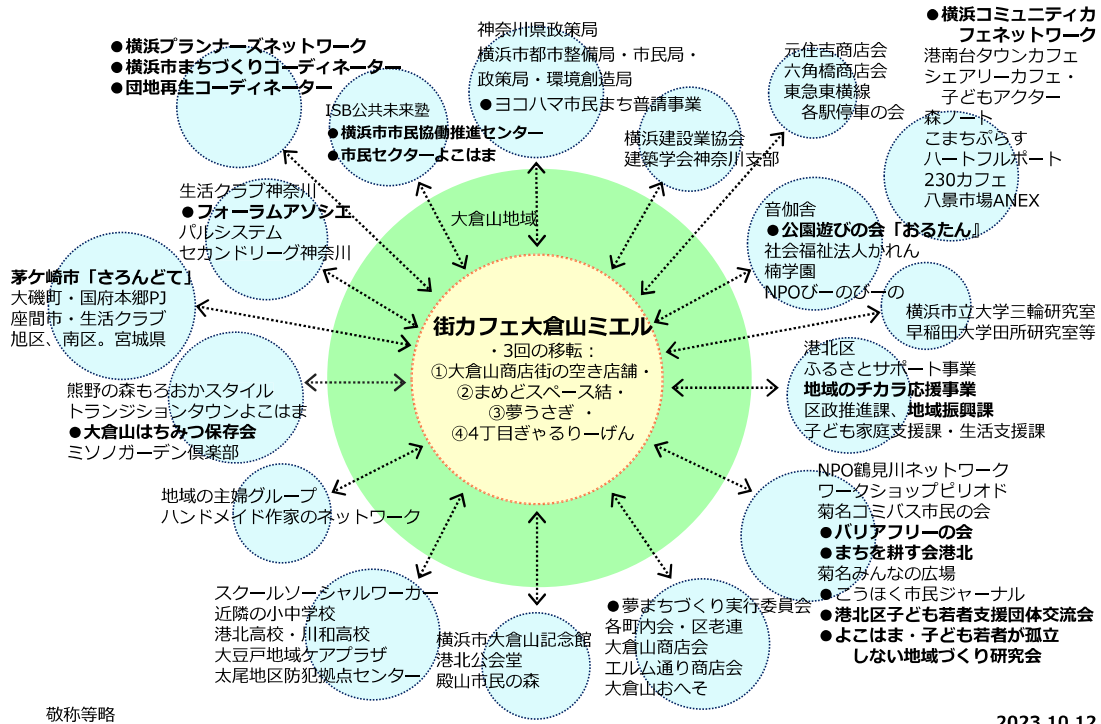
大事にしている思い

- 『夢みる小学校』で価値観の共有
 - 子どもの意思と自由を尊重
 - 楽しい事だけでいい
 - できるだけルールを作らない⇒自分たちで居場所をつくる
 - 子ども達で決めたことを大人がサポートする
 - イベントは子ども達で作っていけると信じる
 - 考える時間を十分にとる
- 保護者・地域の方々・子どもたちの自主協力とつながり
- 学校の外だからできること
- みんなにたくさんの体験を
- 休める、頼れる、助け合える場所



●大倉山ミエル・活動ネットワーク

2010・11月に開店・立上げ、2011にNPO化
 これまでに、関係してきた活動団体。関連施設や機関等、名称は省略等しています。



敬称等略

2023.10.12

地域との連携や つながり

- フードパントリー
- 地域の専門家講座 (YouTube、フードロス、運動脳、緊急援助、etc.)
- 未就学児の保護者たち
- 地域のおじいちゃん、おばあちゃん





課題

- 資金
- 敷地面積
- スタッフ人数
- 子どもの特性
- 自由と安全のバランス



今後の展望

- 不登校児童の支援
- 成長したOB/OGスタッフ
- さらなる地域の巻き込み